

低出生体重児の2回目採血について

日頃当市の新生児マススクリーニング事業にご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。
新生児マススクリーニングでは、検査結果が基準値を超えた場合や、哺乳が出来ていないものについて、2回目採血のご連絡を差し上げております。

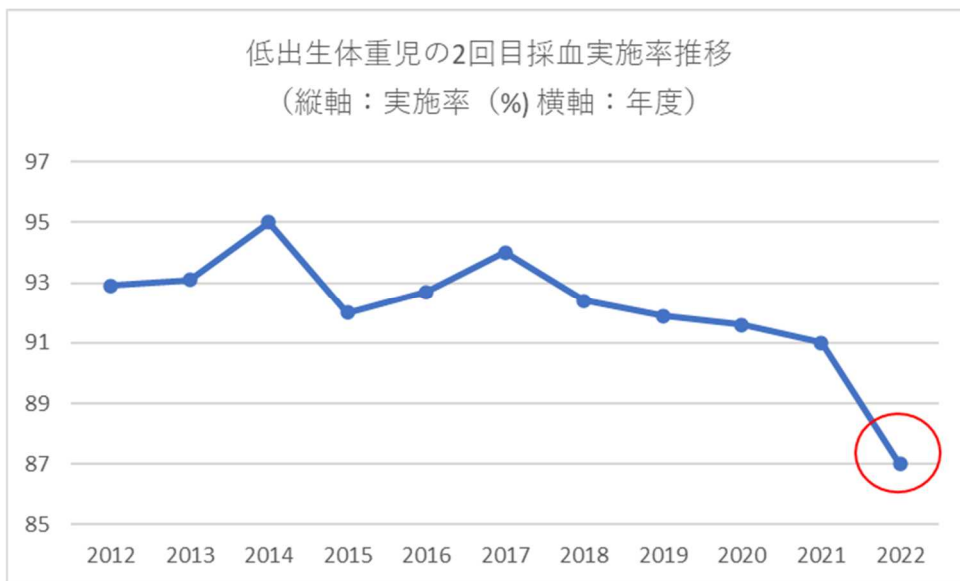
その他、低出生体重のお子さまについては、初回検査が正常であっても、体重が増加してからの検査で疾患の疑いを指摘できる場合があることから、以下の指針に基づき下表のとおり2回目採血をお願いしております。

新生児マススクリーニングにおける低出生体重児の採血時期に関する指針（別紙）
(https://www.jsms.gr.jp/download/11_2_20131007.pdf)

対象のお子さま	2回目採血の時期
出生体重が2,000g未満	以下のいずれかで最も早いもの <ul style="list-style-type: none"> ・生後1か月時 ・体重が2,500g以上となった時 ・医療機関を退院する時

年度ごとの低出生体重児の2回目採血の実施率をグラフ（下図）で見たところ、特に2022年度で低下傾向が認められました。昨今のコロナ禍の影響等、偶発的なものである可能性も考えられますが、あらためて上記指針等についてお知らせ申し上げます。

ご多忙の折、お手数をお掛けして大変恐縮ではございますが、何卒よろしくお願い申し上げます。



【お問い合わせ先】 札幌市衛生研究所保健科学課母子スクリーニング検査係
 電話: 841-7672 E-mail: boshi_screening@city.sapporo.jp
 URL: <http://www.city.sapporo.jp/eiken/org/health/>